

モニタリング結果報告書 (令和5年度)

1. 施設概要

施設名	保土ヶ谷公園		
所在地	横浜市保土ヶ谷区花見台・仏向町・星川1丁目・3丁目		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/hodogaya/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（昭和32年4月）		
指定管理者名	神奈川県公園協会・サカタのタネグループ・オーチャー共同事業体		
指定期間	R4.4.1 ～ R9.3.31 (2022年) (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (横浜川崎治水事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
公園主催イベントや高校野球の大会などがコロナ前水準に戻りつつあり、公園利用者数は目標達成率が101.3%となった。このため、利用状況はA評価となり、利用者満足度は、植物管理に関する評価や職員対応に関する評価が高いこともあって、S評価となった。 収支状況については、駐車場収入等の減があったものの、支出を節減した結果、ほぼ計画通りとなり、収支としては、A評価となった。 令和6年度以降は、引き続き利用促進事業の積極的な取組みが実施されることが想定されるところであり、公園本来の魅力を引き出すような管理運営の推進が望まれる。
<各項目の詳細説明> ◆管理運営等の状況 提案に基づき、高品質な運動施設の維持向上に積極的に取り組んだ。また、植物管理においては、専門家による定期的な枯損木の確認や危険木の伐採などを行い、利用者の安全確保を行った。 ◆利用状況 公園主催のイベント（梅まつり 来場者約22,000人）や高校野球の大会（夏の大会 観客等約23,000人）などのイベントが、新型コロナウイルス感染症まん延以前の水準で開催できたことにより、施設の利用数は目標達成率で101.3%となり、A評価となった。 ◆利用者の満足度 4月と10月に実施し、上位2段階の回答割合が97%となり、S評価となった。 ◆収支状況 駐車場収入と自動販売機収入が減ったものの、光熱水費の節減により支出が減ったことから、収支比率は101%となり、A評価となった。 ◆苦情・要望等 施設に対する苦情や職員対応に対する苦情があったが、必要な修繕や職員への接遇の周知を行うなど、適切に対応した。 ◆事故・不祥事等 7月30日にプール更衣室にて転倒事故が発生したため、滑り止めシートを敷き、再発防止対応を行った。 8月29日にプール梯子にて、足を滑らせ捻挫する事故が発生したため、注意看板を設置した。 ◆労働環境の確保に係る取組状況 無 ◆その他 令和5年度の3項目評価についてはA評価とした。今後も引き続き、利用の拡大に努めてもらいたい。

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	A	S	A	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現地調査等 の実施状況	実 施 頻 度	現地調査等の内容
	隔月実施	指定管理者からの報告に基づき、管理状況の確認を行った。
意見交換等 の実施状況	実 施 頻 度	意見交換等の内容
	毎月実施	月例報告時に、報告書に基づき実施内容の確認及び改善点等について意見交換を実施した。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有 ・ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
各運動施設において、管理運営のプロフェッショナルによる高品質な維持管理を行う。	硬式野球場やサッカー場で、常駐のグラウンドキーパーによるきめ細やかな管理が実施された。	提案通り実施された。
樹林地や草地の管理、植物管理について、美しい癒しの空間づくりを行う。	樹木医による定期的なチェックを行い、枯損木の把握を行った。	定期的な枯損木の把握により、利用者の安全確保につながった。
運動施設を有効活用した教室・イベント等を実施する。	市内サッカー場と連携し、オリンピックレガシーの継承イベントを開催した。	提案通り実施された。
スポーツ・健康を通じた連携・協力体制	プロチーム（横浜DeNA、横浜FC）と連携したオープンスタジアムを開催した。	提案通り実施された。
地域の人材・団体等との連携・協力体制	地元社会福祉協議会と連携し、身障者目線によるバリアフリー適合状況の点検を行った。	提案通り実施された。

〔 参考：自主事業 〕

事業計画の主な内容	実施状況等
○軽飲食・売店の営業 ・カフェとギャラリーを併設し、くつろぎの空間を演出	カフェの営業、硬式野球場売店は高校野球開催日のみ営業を実施
○オートテニス ・オートテニス2台による営業 ・テニスラケットや靴の貸し出し	計画通り実施

6. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。
A	

	前々年度	前年度	令和5年度
利用者数※	551,701	723,575	804,815
対前年度比		131.2%	111.2%
目 標 値	794,200	794,200	794,200
目標達成率	69.5%	91.1%	101.3%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）：天候別（晴、曇、雨）の人数＋有料施設申込者数＋イベント等参加人数の合計で算出

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

<備考>

7. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	年2回実施した、詳細アンケートの結果を使用する。

〔 サービス内容の総合評価 〕

質問内容 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 233 / 233 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合 的評価の回答数	165	61	4	3	0	233	
回答率	70.8%	26.2%	1.7%	1.3%	0.0%		
前年度の 回答数	106	73	10	2	0	191	
前年度回答率	55.5%	38.2%	5.2%	1.0%	0.0%		
回答率の 対前年度比	127.6%	68.5%	32.8%	123.0%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備 考>

8. 収支状況

評価	《評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設》 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上　A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満　C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	185,624	51,249	74,940	駐車場：71,517 自販機：3,423	311,813	311,813	0	
	決算	185,624	34,701	71,330	駐車場：66,044 自販機：5,285	291,655	278,483	13,172	104.73%
前年度	当初予算	202,500	51,463	93,072	駐車場：85,714 自販機：7,358	347,035	347,035	0	
	決算	202,500	50,609	89,500	駐車場：83,001 自販機：6,499	342,609	338,395	4,214	101.25%
令和5年度	当初予算	202,980	51,463	93,072	駐車場：85,714 自販機：7,358	347,515	347,515	0	
	決算	202,980	51,642	91,783	駐車場：85,229 自販機：6,554	346,405	339,952	6,453	101.90%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数	(単位:千円)
令和5年度 / 前年度 / 前々年度 /	

<備 考>

9. 苦情・要望等 ☐ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	メール	1 件	テニスコートの人工芝が剥がれており、転倒の恐れがあるので早急に修理して欲しい。	直営で応急修繕を行い、後日、業者による修繕を行った。
		件		
職員対応	電話	1 件	公園までのアクセスを問合せた際、誤った案内をされた。	園長が謝罪し、十分確認の上、電話回答をするよう職員に周知徹底した。
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 ☐ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R5. 7. 30	①プール更衣室内の床タイルが濡れていたため転倒し、肘を強打した。 ②7月31日 メール及び電話で確認した。 ③滑りやすい旨の看板設置、こまめな拭き取り清掃、滑り止めマットを増設した。 ④無 ⑤無 ⑥無
R5. 8. 29	①プール入水時に、梯子で足を滑らせ、足が挟まり捻挫した。 ②8月31日 電話及びメールで確認した。 ③プールの梯子に滑り止めが付けられるかどうか検討したが、構造的に設置できないため、注意看板を設置する。 ④有 プールの梯子に滑り止めが付けられるか検討して欲しい。 ⑤無 ⑥無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。